# 春分の日

#### 暦要項

今月3月21日は春分の日で休日です。では、来年の春分の日はいつなのでしょうか。

2月1日、国立天文台より暦要項(れきようこう)が発表され、官報に掲載されました。暦要項には国立天文台暦計算室が推算した翌年(2012年)の暦に関する事項、例えば東京の日出入や二十四節気、朔弦望(満月や新月などの日付)などが掲載されています。この暦要項には国民の祝日も記載されており、これにより来年の春分の日は3月20日と確定しました。

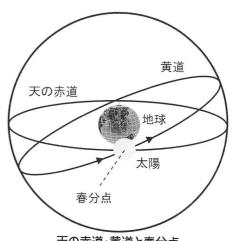
国民の祝日は昭和23年に制定された「国民の祝日に関する法律」(祝日法)によって決められていて、ほとんどの祝日が法律によって具体的な月日が定められています。しかし春分の日と秋分の日については法律では「春分日」「秋分日」とだけ定められており、それが具体的に何月何日なのかは分かりません。この日がいつになるかを国立天文台が計算し、官報に掲載されることによって、翌年の暦が正式決定されるのです。つまり祝日のうち「春分の日」「秋分の日」が何日になるか、その決定に国立天文台が重要な役割を果たしているのです。

## 春分点

さて「春分日」とは太陽が春分点を通過する日のことです。地球は太陽の周りを1年かけて回っています。これを地球から見ると、太陽の方が天球上を1年かけて動いていくように見えます。この太陽の通り道のことを黄道と呼んでいます。

一方、地球上の場所を示すのに経度・緯度を使うように、天球上の星の位置は、赤経・赤緯を使って示すのが便利です。地球の赤道を天球上に投影したものを、天の赤道といいます。天の赤道は赤緯0度にあたり、天球上の緯度(赤緯)の基準になります。地球の自転軸は公転面に対して23.5度傾いているので、天の赤道と黄道も互いに23.5度傾いています。

春分点とは、太陽が天の赤道を南から北に横切る点を指します。この春分点を通過する日が春分日で、春分の日という休日になります。同様に太



天の赤道・黄道と春分点

陽が天の赤道を北から南に横切る点が秋分点となります。

ちなみに法律で定められている春分の日の意義は「自然をたたえ、生物をいつくしむ」ということで、あまり天文学的な意味は感じられません。

## 将来の春分の日・秋分の日

再来年以降の春分の日・秋分の日はまだ決まっておらず、正式には官報で発表されるまで分かりませんが、近い将来については予想することができます。

1年はうるう年でなければ365日です。一方太陽が天球上を一周する時間は平均すると365日と5時間49分であり、6時間弱の余りがあります。そこで、ある年の春分点の通過時刻に365日と5時間49分加えれば、次の年の春分点の通過時刻が予想できます。

以下の表は、ここ数年の春分点および秋分点を太陽が通過する月日と時刻を示したものです。

年	春分点		秋分点	
	月日	時刻	月日	時刻
2007年	3月21日	09時07分	9月23日	18時51分
2008年	3月20日	14時48分	9月23日	00時45分
2009年	3月20日	20時44分	9月23日	06時19分
2010年	3月21日	02時32分	9月23日	12時09分
2011年	3月21日	08時21分	9月23日	18時05分
2012年	3月20日	14時14分	9月22日	23時49分

2008年と2012年はうるう年です。多少誤差はありますが、だいたい、1年で時刻が6時間弱進み、うるう年に日付が一日戻ることが分かります。これを外挿すれば、2013年以降もある程度、日付を予想することができます。

さて、2012年の秋分の日は9月22日になります。1980年以来、秋分の日はずっと9月23日だったのですが、2012年は11分の差で9月22日となりました。ちなみに9月22日が秋分の日になるのは1896年以来116年ぶりのことになります。

## 2012年は残念な年?

ところで2012年の秋分の日である9月22日は土曜日です。現在の祝日法では、日曜日が祝日に当たる場合には振替休日の規定がありますが、土曜日が祝日の場合は特に規定がありません。そのため、週休2日の方にとっては、あまり恩恵がないことになってしまいます。

実は2012年はこの他、2月11日、5月5日、11月3日と合計4日も土曜日が祝日になっています。2012年はちょっと休みが少ない年ということになります。

江越 航(科学館学芸員)